



発行者 都立江北高等学校同窓会
江北会
事務局 090-8011-9131
メール kohoku-kai@docomo.ne.jp



各面の主な記事

- 2面 母校の近況 奥田先生を偲ぶ会
- 3面 恩師の近況
- 4面 散歩の会 年会費等納入者
- 5面 江北育ちあの人この人
- 6面 クラブOB会・卒業生の思い
- 7面 同期会・クラス会
- 8面 在校生の活躍

のちのおおい

江北校卒業後六十七年生と卒業後数年生との間で思いを共有出来るものは何だろうか。考えた末、一つのことを発見した。同じように受けた授業の回想場面である。若いも若きもいくつかの思い出場面もっているはずだ。私は国語や漢文が好きだったから、ついその話になる。昔は中学一年から古文、漢文があった。近頃よくNHKの高校講座を聴くが、漢文などは高校生になって初めて勉強するようだ。聴講していると優越感が顔に出る。そんな俺たちは中学二年でやったぞ。自らを夢の中に追いやって妄想してみる。私は八十四歳で江北高校の教室にいた。古文の時間、鴨長明の方丈記の授業を受けている。「その家のありさま、よつねにもいさ。ひろさはわづか方丈、たかさは七尺がうちなり……」。講義を聴いているうちに疑問が湧いてくる。長明は五十になって独りこの方丈の庵に住んだ。自炊していたのですか。答「時々はしたたろうが、近くの奴婢(ぬひ)に炊事を待(たの)んだか、その家に行つて食事をしたのだらう。お金を払つて」。方丈庵にはトイレがついていませんが。答「離れた所に簡単な廁(かわや)小屋があったのだらう。現在でも田舎にいくと珍しくない」。江北中



会員の著書が多数並び、昔の写真が展示された江北会の会場

江北祭に江北会ブース

昔の写真や珍しい資料展示 会員の著書も100冊近く並ぶ

昨年9月17、18日に開かれた母校の文化祭「江北祭」に江北会の展示室が設けられた。会場には校歌のBGMが流れ、昔の江北の写真や会員の著書などが、訪れた人たちの目を引いた。多数の会員も姿を現し、かつての仲間たちの交流の場にもなった。(2面に写真特集)



江北会会場入り口わきの案内表示。校歌祭のPRも便乗

江北会の江北祭参加は、PTA会長から協賛展示をPTAからの誘いがきっかけの要請があり、PTAブースだった。2010年、当時の一角に、江北会コーナーと

製作費等に支援を行っていません。また、関東高校新人陸上競技大会で入賞した山勝将也君に奨励賞を進呈しました。今後クラブ活動等で優秀な成果を挙げ、奨励賞に該当する個人・団体が輩出することを期待したいものです。世相を表す漢字に選ばれるなど被災地、紙面等で「絆」の大切さが語られています。江北高校で学び、育った会員諸氏の絆を更に強固なものにして、母校発展のために各種ご支援をお願いいたします。

会員の絆強め母校の支援を

江北会会長 坂元 思無邪 (15回生)



東日本は昨年3月11日、未曾有の大震災に見舞われましたが、会員諸氏は被害に遭われなかったでしょうか。私は卒業式典に参列の数時間後で、交通機関は運休、携帯電話等はつながりにくい状態となり、不便さを痛感しました。母校は現在、避難対策地域の生徒を数人受け入れており、同窓会として、教材等に

し、入会を呼びかけました。入会同意者は前年度の一・八倍強で、入会者の減少傾向に歯止めがかかった状況です。生徒や保護者に同窓会の活動が理解されてきた表れではないかと思っています。前年度に引き続き情報ステーション登録補助等のほか、新たに校外補習時講師謝礼、重点支援校指定垂れ幕

母校を訪ねてみよう

今年の江北祭

9月15日～16日
今年度の江北祭は9月15日(土)と16日(日)に開かれます。江北会のブースも開設されるでしょう。この機会に、ともに学んだ仲間たちと誘い合わせ、久しぶりに母校を訪ねてみるのもよいのではないのでしょうか。体育祭は6月2日(土)で、こちらも自由に見学出来ます。雨天の場合の予備日は6月6日(水)です。

体育祭は6月2日

な質問も湧いてくるようだ。